

Vol. **111** 2017. 11 (隔月刊)

社会福祉法人 一心福祉会

<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>

ふる



謝名城豊年踊り道ズネーより  
撮影者：グループホームきじよか職員

# 開

## グループホーム つつじ苑

平成 30 年 4 月 1 日

# 所

### 安全祈願祭

地域密着型施設「グループホームつつじ苑」の安全祈願祭を九月十二日、東村役場向いで多くの関係者を案内し開催しました。

平成三十年四月開所に向けて工事が始まり、安全・安心な場所（村の中心地）に建設出来ることで施設を利用される方やそのご家族にも喜んで頂けると確信しております。

施設を利用される方が元気で生活できるように地域との関係を継続する支援、世代間交流を積極的に受け入れ地域に根差した施設を目指して事業を進めていきたいと思



工事の安全を祈願して



多くの関係者に参加していただきました



仮装するのは初めてだけど楽しいね～

### 謝名城豊年踊り 道ズネー



グループホーム きじよか

十月十四日（土）二年に一度行われる謝名城豊年踊りの道ズネーに出かけました。道ズネーに参加するには仮装が必要と地域の方などの協力もあり利用者・職員共に仮装し道ズネーへ参加。たくさんの方から声を掛けられたり記念撮影をしたり暖かく受け入れてもらい利用者ともども楽しいひと時を過ごすことができました。地域の方々の暖かい心使いに感謝いたします。二年後もみんな参加しようと思います。

島袋 富明



久しぶりの再会を喜ぶ

えすの里

# 門松販売休止のお知らせ



来年以降は再開する予定でありますので、よろしくお願いします。

お正月用門松として親しまれてきたえすの里門松、今年竹の生産地である大分県が九州豪雨災害、台風十八号の被害を受け、竹の確保ができない状況であると、資材販売業者より連絡があり、検討を重ねた結果、今年門松の制作を断念するという苦渋の決断を下すことになりました。

長年ご愛顧頂いている皆様には大変ご迷惑をおかけする事を心よりお詫び申し上げます。

尚、来年以降はまた再開する予定でありますので、今後とも変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

## 法人職員研修会

# 腰痛予防講習会を開催して

一心療護園作業療法士 古賀波瑠子

十月六日(金) 一心療護園にて腰痛予防講習会を開催しました。

宮城健次PT・古賀OTにて、腰痛が起こる原因や対処法、姿勢チェックストレッチや福祉用具の紹介等、介護業務を行う上で役立つ情報提供をさせて頂きました。

参加者の方々が日頃気づきにくい体のサインに少しでも目を向ける機会になってくれたらと思います。



腰痛予防講習会

## 社協と連携して取り組み

大宜味村・東村の社会

福祉協議会・包括支援センターとの情報交換の場において、法人で取り組みできることはないか？確認した所、地域の高齢者の住宅周辺が雑草に覆われており、危険であるとの情報を得て、当事者の方と相談し、草刈り作業を実施しました。作業終了後は、自宅敷地が広くなったと大変喜ばれておりました。

今回の活動の他に、村内各字毎で開催している地域食堂のボランティア依頼もあり、同様に参加していきたいと考えております。





城間竜太さん親子熱唱



最後はみんなでカチャーシーを踊る

# 合同祝い

九月二十九日に新百歳、平良松子さん（江洲出身）、宮城ヨシさん（屋古出身）、風車、城間マツさん（東村川田出身）・米寿、宮城武信さん（塩屋出身）四名の合同祝いが行われました。地域の来賓も参加され、最後は城間竜太さん（城間マツさんの孫）の民謡ショーで楽しく過ごす事が出来ました。

知念真由美



家族と一緒に応援します



「今年はこのハーリーが1番かな？」

九月九日（旧七月十九日）に行われた、国の重要無形民俗文化財【海神祭】へ塩屋区出身利用者と見学へ行きました。

当日は天気にも恵まれ、各区のハーリーを漕ぐ選手達は白熱したレースを展開する中、塩屋区出身の利用者、宮城武信さんは「昔は自分もハーリー漕いだよ」と昔を思い出した様子で手を叩きながらの声援を送っていました。

応援に駆けつけた家族や親戚が集まり、久しぶりに会った利用者や笑顔溢れる有意義な時間を過ごす事が出来ました。

奥原 尚輝

# 塩屋区海神祭

# 敬老の日 イベント

楽しく良く笑いました

## 東村の 御一行様 デイサービス

九月十五日、デイサービスでは、敬老の日を祝いました。

デイサービスの職員で比嘉潤治さんのフアミリー&安仁屋幸子さん四名による三線、舞踊、カラオケと会に華を添えていただきました。

比嘉勝正さんの三線に合わせて比嘉艶子さんと比嘉かおりさんの二名によるかぎやで風は息の合った舞を魅せてくださいました。

利用者の真喜志喜代子さんは「お化粧も着付け



最後は皆でカチャーシー



息もピッタリ

も綺麗で、上等にされている」と話され感心していました。

最後に全員でカチャーシーを踊り、健康長寿を誓いました。

## 久しぶりの訪問

やんばるの家

九月十八日、敬老の日  
に大宜味村大兼久区から  
五名の方が来所され、歌  
や踊りをしてホームの利  
用者と楽しい交流が出来  
ました。

## 名護市の 御一行様

いっしん

九月二十日(水)午後  
より、敬老会のイベント  
として、名護市在の五名  
で構成されている民謡グ  
ループ、「やーにんじゅ」  
を招いての歌、踊り、三  
線演奏で会を盛り上げて  
いただきました。

メンバーの中に、利用  
者様の甥っ子さんがい  
て、イベントを行なう事  
が出来ました。

かぎやで風が始まり、  
三線、民謡、演歌、踊り  
を交えて進行し、終わり



「やーにんじゅ」のメンバーと共に



八千姫メンバーの見事なコントショー

にはカチャーシーを皆で  
踊り、とても楽しい時間  
を過ごしました。利用者  
さんから「ありがとうご  
ざいました」とたくさん  
の声がありました。演奏  
の中で塩屋橋情話は懐か  
しむ声もあり、敬老会は



グループホームきじよかの皆も一緒に！



職員も一緒に踊りへ参加しました

大成功でした。  
いっしんより、利用者  
さんに敬老祝いのプレゼ  
ントもありました。  
グループホーム、きじよ  
かより、四名の利用者さ  
んも参加し共に楽しみま  
した。



デイサービス利用者  
宮城 キヨさん（九五歳）

ヤクルト販売編



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。

民謡愛好会のメンバーと（上段左）  
時には「優勝したからヤクルト球団が優勝した

朝五時から配達して午前中は常本といつて各

八重山に移民し昭和四十五年頃、生活の糧に

八重山に移民し昭和四十五年頃、生活の糧に

しい思い出です。

一日五百本以上売上げた

八重山は海人が多かったから奥さんが買って沖

クルトおどれ！」という人もいましたよ。



ユニット余興の一コマ

一心療護園

観月会

九月十五日、一心療護園観月会が開催されました。台風十八号の影響で、室内での開催となりましたが、美味しい料理を頂きながら、利用者カラオケや各ユニット余興と終始笑いで盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

就労センター

# みんなで楽しむ わくわくプロジェクト

～芸術の秋！オペレッタ披露～



利用者、職員一体となって

職員、利用者さん皆で楽しく笑顔で過ごせる施設を目標に立ち上げたわくわくプロジェクト！九月より芸術の秋をテーマに音楽劇を練習し今回、一心療護園で初披露しました。

一つの事を全員でやり遂げる事の素晴らしさ、自分たちでも人を喜ばせる事が出来た達成感、何より自分たちが楽しんでる感覚がとても新鮮で「職場は真面目に仕事をする所」から「職場は楽しく・真面目に仕事をする所」楽しんで良いんだと、新しい価値観で職場と向き合えている気がします。

利用者の皆さんも、想像以上に楽しく過ごせた様子で、普段は強面で踊りなど全く興味を示さない方も笑顔で楽しそうに踊っていました。

小規模 あがり

## エイサーで盛大に

九月二日に平良区青年会とパインツアーに参加されている県外の学生合わせて、約二十名が来所され夏の風物詩エイサーを披露しました。

力強いエイサーを見て利用者みなさんエイサーの曲に合わせ手拍子をしたり最後のカチャーシーの曲が流れると若い者には負けまいと、力強く手を振り陽気に踊り、とても和やかなひとときでした。

### ボランティア来所



若い人には負けないぞ！

デイサービス

## 秋の運動会

デイサービスでは、十月十二日、十三日の二日間に赤組、白組に分かれて、運動会を開催しました。

運動会の歌から始まり、利用者の競技、玉入れ、物渡しリレー、どちらの組も負けないと頑張っていました。最後の競技は、職員リレーで利用者の応援もすごく、職員も頑張って競技に参加することが出来ました。

会の最後は、みんなで踊ろうで、楽しく踊ることができ、初めて参加される利用者からは、「とても楽しかったさー」と普段とは少し違うデイサービスを喜んでもらえました。



玉入れ競技の様子

認知症対応型 共同生活介護事業所  
グループホーム

# つつじ苑

平成30年  
4月開所  
入居者募集

募集！  
スタッフ

24時間対応

〒905-1204  
沖縄県東村平良 831 番地 2 (東村役場前)

※第一次入居者選考 平成 30 年 1 月末  
※第二次入居者選考 平成 30 年 3 月

社会福祉法人一心福祉会  
介護支援センターやんばる  
入居のご相談  
お問合せ  
**0980  
44-2398**

## 入居費用 (利用者負担概算案)

(1ヶ月30日換算)

介護度区分	介護保険適用自己負担額		介護保険適用外 施設利用額			1ヶ月合計額
			家賃	光熱水費	食材費	
要支援 2	22,770円	(759円×30日)	42,000円	11,000円	30,000円	105,770円
要介護 1	22,770円	(759円×30日)				105,770円
要介護 2	23,850円	(795円×30日)			1000×30日	106,850円
要介護 3	24,540円	(818円×30日)			朝食 200円	107,540円
要介護 4	25,050円	(835円×30日)			昼食 400円	108,050円
要介護 5	25,560円	(852円×30日)			夕食 400円	108,560円

## 一心福祉会 老人介護施設入所 待機者状況

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホームやんばるの家 (☎0980-44-2288)	50名	0名	14名
デイサービスセンターやんばる (☎0980-44-2033)	33名(1日)	1～2名	0名
小規模多機能ホームいっしん (☎0980-44-2662)	25名	0名	0名
小規模多機能ホームあがり (☎0980-43-2344)	25名	6名	0名
認知症対応型グループホームきじょか (☎0980-44-3015)	9名	0名	1名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

平成29年10月23日現在

**介護に関する**  
**困った** を共に考えます!

サービスや手続きの相談等受け付けます。

**介護支援センター やんばる**

**電話 0980-44-2398**

お気軽に  
お電話下さい!

担当: 座喜味・安里・當眞